

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



自治体の概要

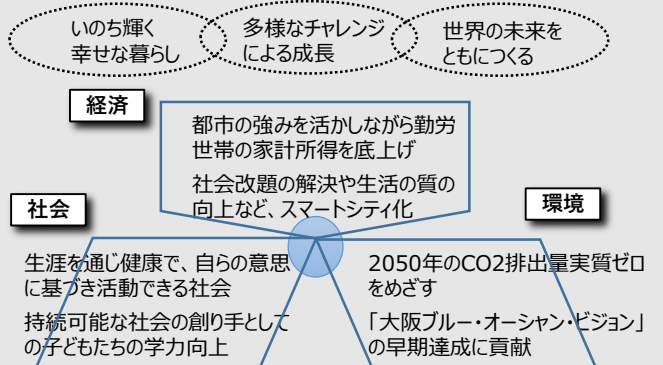
水の都：大阪
人口800万人を超える西日本の中心的都市
世界文化遺産「百舌鳥・古市古墳群」に代表される長い歴史に加え、「政治」「経済」「文化」の中心地として発展



今後のビジョン・計画

2025年大阪・関西万博の開催都市として、一人ひとりがSDGsを意識し、自律的に17のSDGs全ての達成をめざす「SDGs先進都市」の実現に向け、取組みを推進

2030年のあるべき姿と主な取組み



SDGsに関する特徴的な取組

- **2020年 SDGs未来都市に選定（大阪府・大阪市）**
都道府県と市町村による共同提案の選定は全国初！



自治体SDGsモデル事業では、昨年、大阪で開催された「G20大阪サミット」の象徴的レガシーである「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」を先導する取組み大阪発「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」推進プロジェクトに取組みます。

(大阪府HP) http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sdgs/index.html

(大阪市HP) <https://www.city.osaka.lg.jp/seisakukikakushitsu/page/0000450087.html>



- **オール大阪でSDGsを推進**



さまざまなステークホルダーと連携しながら、お笑いなど大阪ならではの活動を交えつつSDGsを広げていきます。



「おっ！SakaまるごとSDGs」イベント（2020年8月26日）
（大阪府内の中小企業向けに大阪商工会議所とのコラボレーションによりSDGsを啓発）



ひがしなり企業区民連携フォーラム「ひがしなりソケットLAB.」
成果発表会（2020年2月8日）
（東成区内の企業や団体等との情報交換及び「SDGs推進力」の向上を目的として区役所が実施したワークショップ等の成果を発表）
（ひがしなりソケットLAB. HP） <https://higashinari-socket.com/#contact>